

決算特別委員会各分科会における概要

【農林水産分科会】

- ◆ 10月24日（金）開会 午前10時00分
（休憩 午前11時04分～午前11時14分）
閉会 午前11時50分
- ◆ 10月27日（月）開会 午前10時00分
（休憩 午前11時07分～午前11時19分）
閉会 午後 0時09分
主 査 相田日出夫（自由民主党）
副主査 遠藤 和典（自由民主党）

◆付託案件

- ・令和6年度山形県一般会計歳入歳出決算中 本分科会所管分
- ・令和6年度山形県農業改良資金特別会計歳入歳出決算
- ・令和6年度山形県沿岸漁業改善資金特別会計歳入歳出決算
- ・令和6年度山形県林業改善資金特別会計歳入歳出決算

◆審査内容

付託決算の審査にあたっては、農林水産部長から決算の概要及び主要な施策の成果と実績について、担当課長から内容の詳細について説明を聴取し、質疑を行った。

◆採 決

付託された4決算については、全員異議なく、いずれも認定すべきものと決定した。

（主に議論された項目）

- ◇本県の中山間地における大区画整備面積の実績及び農地整備の事業計画に対する進捗状況について
- ◇6次産業化に関する各種事業の概要及び実績について。また、当該事業は農家の所得向上につながるものであるべきと考えるが、今後の方針はどうか
- ◇米粉の利用拡大関連事業の実績及び米の価格が上昇する中においても米粉の利用拡大を図っていくための今後の取組について
- ◇新規就農者数及び水稻や野菜などの部門別の内訳について。また、新規就農者の定着には、農業所得の確保に向けた支援の一層の充実が必要と考えるがどうか
- ◇県産種雄牛を活用して生産される肥育素牛の出荷状況について。また、「総称山形牛」の更なるブランド化を図るためには、県産種雄牛の活用を推進すべきと考えるがどうか
- ◇農林水産部が所管する各種基金の運用状況について。また、基金に係る金利収入を最大限確保して事業へ活用すべきと考えるがどうか